

(別紙1)自己評価・外部評価 評価表

タイトル 番号	タイトル	項目番 号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメン ト
				実施状況					
				できてい る	ほぼでき ている	できていないこ とが多い	全く できてい ない		
I 構造評価(Structure) [適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
①	サービスの特徴を踏 まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○				理念を掲げ在宅生活が継続できるように支援を行っている。	・評価できる。 ・理念がよく設定されているように思う。
(2) 適正な人材の育成									
①	専門技術の向上の ための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			理念を周知しているが更に認識してもらう為ミーティングの都度唱和している。	評価できる。
		3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	○				スキルアップしてもらう為法人内にて全職員対象に月1回は研修を行っている。	・評価できる。 ・研修を重ねる事により、より高い技術を取得している。

タイトル 番号	タイトル	項目番 号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメン ト
				実施状況					
				できてい る	ほぼでき ている	できていないこ とが多い	全く できてい ない		
I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】									
(2) 適正な人材の育成									
①	専門技術の向上の ための取り組み	4	管理者は、サービス提供時の職員の 配置等を検討する際、職員の能力 が最大限に発揮され、能力開発 が促されるよう配慮している	○				職員の能力を把握し得意 とする分野で力を発揮で きるように配慮している。	・評価できる。 ・適材適所の職員配置に より、能力が発揮されて いる。
②	介護職・看護職間の 相互理解を深めるた めの機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等 の特性・状況に係る相互の理解・ 認識の共有のための機会が、十分 に確保されている	○				介護・医療連携推進会議 以外でも適宜情報を共有 し相互に理解している。	・評価できる。 ・施設も含め、よく相互理 解を深めている。
(3) 適切な組織体制の構築									
①	組織マネジメントの 取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサ ービスを提供するため、最適且つ 柔軟な人材配置(業務・シフトの工 夫)を行っている	○				多用な依頼にも柔軟に対 応できるように配置してい る。	評価できる。

②	介護・医療連携推進 会議で得られた意見 等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切 に開催すると共に、得られた要 望、助言等(サービスの過少供給 に対する指摘、改善策の提案等) を、サービスの提供等に適切に反 映させている		○			会議は開催をしている。 要望・助言があれば適切 に反映させている。	評価できる。
---	-----------------------------------	---	---	--	---	--	--	---	--------

タイトル 番号	タイトル	項目番 号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメン ト
				実施状況					
				できてい る	ほぼでき ている	できていないこ とが多い	全く できてい ない		
I 構造評価(Structure)【適切な事業運営】									
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○				随時関係者間において情報共有し迅速に対応できるように工夫している。	・評価できる。 ・関係者同士で利用者の情報が共有されている。
(5) 安全管理の徹底									
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	○				防犯対策マニュアル・非常災害対策計画等で体制を構築し対策を講じている。	評価できる。
②	利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○				職員入社時、業務上で取り扱う個人情報等は誓約書にて秘密保持の同意を得ている。	・評価できる。 ・個人情報保護に対する意識がしっかり保たれている。

タイトル 番号	タイトル	項目番 号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメン ト
				実施状況					
				できてい る	ほぼでき ている	できていないこ とが多い	全く できてい ない		
II 過程評価(Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
①	利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	○				提供票を基に随時必要とされる介助を相談しながら行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・評価できる。 ・利用者個々の情報を把握し、適切に対応している。 ・介護・医療連携推進会議の報告において利用者等の特性に応じたサービス提供に配慮されている事が伺えるため良いと思います。
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	○				情報を共有し必要な対応を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・評価できる。 ・利用者個々の情報を把握し、適切に対応している。

②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	○				ケアプランを基にサービス計画を作成している。	・評価できる。 ・利用者個々の情報を把握し、適切に対応している。
---	--	----	-----------------------------------	---	--	--	--	------------------------	-------------------------------------

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
II 過程評価(Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている			○		ケアプランに基づき作成している。	・今後の改善を期待します。 ・努力されるよう望みます。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									

①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			日時の設定は、していないが必要時は柔軟なサービスを行っている。	・努力されるよう望みます。 ・利用者個々への対応が 出来ている。
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○			ケアプランの評価にて継続的にモニタリングを行い計画の反映を行っている。	評価できる。

タイトル 番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
II 過程評価(Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている		○			適宜相互にて対応を行っている。	・評価できる。 ・それぞれ職員のチームワークが取れているように思う。 ・介護・連携推進会議で

									介護職・看護職が普段から専門性を生かした役割分担と連携がなされている様子が伺え良いと思います。	
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	○					症状に応じた指導・助言を行っている。	・評価できる。

(4) 利用者等との情報及び意識の共有

①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	○					サービス開始前、重要事項説明書にて情報提供し説明を行っている。	評価できる。
---	------------------------------------	----	---	---	--	--	--	--	---------------------------------	--------

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
II 過程評価(Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									

(4) 利用者等との情報及び意識の共有									
②	利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	○				作成した計画内容について確認してもらい署名・捺印をいただいている。	評価できる。
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	○				状況に応じ家族に連絡を行っている。	・評価できる。 ・適切に行われているように思う。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(1) 共同ケアマネジメントの実践									
①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	○				毎月の状況報告書にて相談・報告を行っている。	・評価できる。 ・きちんと情報伝達と共有がなされている。
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	○				地域のボランティアを取り入れ活用している。	評価できる。

タイトル 番号	タイトル	項目番 号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメン ト
				実施状況					
				できてい る	ほぼでき ている	できていないこ とが多い	全く できてい ない		
II 過程評価(Process)									
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(1) 共同ケアマネジメントの実践									
②	定期的なアセスメント 結果や目標の達成 状況等に関する、多 職種への積極的な 情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じ て、利用者等の状況や計画目標の 達成状況について、多職種への情 報提供が行われている	○				多職種への情報提供が 行われている。	評価できる。

(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
①	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)	○			在宅生活の継続に必要なサポート(有料)の提案を行っている。	・評価できる。 ・インフォーマルなサービスも含め必要なサポートの提案がなされている事が伺えます。
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	○			サービス担当者会議やカンファレンス等を行い切れ目のない提供を行っている。	評価できる。

タイトル 番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
II 過程評価(Process)									
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									

②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)	○				サービス担当者会議にて行っている。	評価できる。
---	---	----	---	---	--	--	--	-------------------	--------

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画

(1) 地域への積極的な情報発信及び提案

①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	○				介護・医療連携推進会議開催都度、記録をガーデン玄関にて誰でも閲覧できるように公表している。	・評価できる。 ・情報発信の手段で玄関で閲覧できるのは良好である。
		29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている				○	ホームページにてサービスの概要を広報している。	・評価できる。 ・HP 以外の何か具体的な方策はないか。

タイトル番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		

II 過程評価(Process)

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画

(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画

①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	○				行政から発信がある度、内容を回覧し職員間で情報を共有している。	・評価できる。 ・良好である。
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている				○	緊急通報装置(NTT・アイホン)を設置できるようにメーカー側と調整ができておりますが、マンパワーの関係にて外部への提供は困難な状況。	・サービスの提供エリアを広く地域に展開していく事について、今後も検討いただきたいと思います。 ・地域の様々な機関と連携していく方策を考えてみてはどうかと思う。
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている (※任意評価項目)	○				定期的な移動販売や随時的に理髪・リラクゼーション・清掃等ニーズに合わせた様々な業者に参入してもらい生活に役立てていただいている。	評価できる。

タイトル 番号	タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
Ⅲ 結果評価(Outcome)									

①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			利用者の状況に合わせ無理なく図っている。	評価できる。
②	在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○			利用者から安心感が得られていると言う声を頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・良い結果が出ており継続して下さい。 ・利用者からの声をきちんと受けとめている。